

ゆい! のひろげ

～子どもたちが笑顔にあふれ 活力と郷土愛に満ちた宮古

宮古市教育委員会
広報誌

第34号

2019/3/1発行



CONTENTS

特集

- ①平成29年度全国学力・学習状況調査結果
- ②平成29年度「宮古市の教育を語る市民大会」

Topics

- ◆平良図書館北分館閉館イベント
- ◆英語授業マイスターの認定
- ◆平成30年宮古市成人式典の様子
- ◆第42回県アンサンブルコンテスト金賞受賞

連載

パニパニ☆スクール

- ・平良中学校卓球部県大会優勝
- ・池間小中学校数学AI（人工知能）教材
Qubenaを活用した学習

連載

文化財を巡る

- ・「住屋遺跡」





【特集】

平成29年度全国学力・学習状況調査結果

1 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

- (1) 教科に関する調査(国語、算数・数学)
 - 国語A、算数・数学A：主として「知識」に関する問題
 - 国語B、算数・数学B：主として「活用」に関する問題
- (2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - 児童生徒に対する調査
 - 学校に対する調査

3 調査実施日 平成29年4月18日(火)

4 県内の参加状況

- (1) 参加学校数
 - 公立小学校260校※特別支援学校(小学部)2校を含む。※宮古島市18校
 - 公立中学校147校※特別支援学校(中学部)1校、県立中学校を含む。※宮古島市14校
- (2) 小学校調査対象児童数(第6学年)・・・14,571人(市517人)
- (3) 中学校調査対象生徒数(第3学年)・・・14,418人(市522人)

5 全体概要

小学校では、算数Aで全国平均正答率を上回る結果となり、今年度の学力向上推進目標を達成することができた。一方、算数Bで全国平均を若干下回り、国語ABでは昨年度より差が広がる結果となり今後の対策が必要である。無解答率では、国語B、算数Aで全国平均を下回る良い結果となっている。一方、国語A、算数Bで全国平均を若干上回り、無解答児童への対応が課題である。

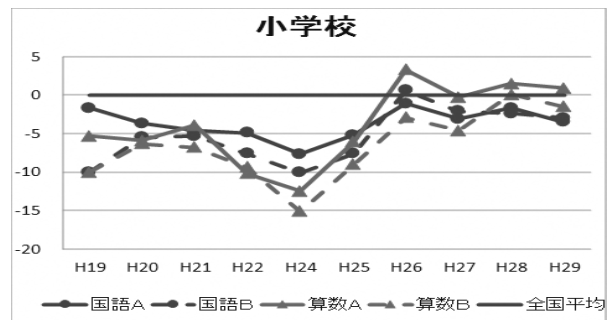
中学校では、全教科で全国平均正答率を下回る結果となったが、今年度の学力向上推進目標値である「全国平均5P以内」を全教科で達成することができた。国語B、数学ABでは、昨年度より3P以上全国との差を縮めており、各学校の授業改善が進み着実に成果を上げている。無解答率では、数学Bで全国平均を下回り目標達成となった。国語AB、数学Aでも全国との差が1P以内となっており粘り強く最後まで問題を解くなど学習意欲の高まりがうかがえる。

6 教科別結果の概要

(1) 小学校

【平均正答率】 (達成目標値：各教科で全国平均正答率以上)

	国語A	国語B	算数A	算数B
宮古島市	71.0	55.0	79.0	44.0
沖縄県	73.0	57.0	81.0	46.0
全国	74.8	57.5	78.6	45.9
県との差	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0
全国との差	-3.8	-2.5	+0.4	-1.9



① 国語の結果

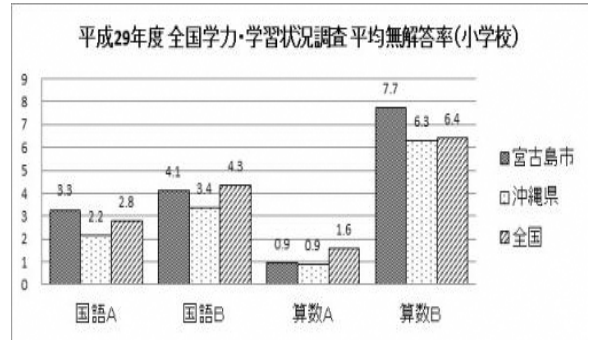
国語A、国語Bともに全国及び県平均正答率を下回る結果となった。昨年度に比べ国語Aで3.8P、国語Bで2.5Pと全国平均との差が広がっており、今後の対応が必要である。

② 算数の結果

算数Aで全国平均正答率を上回り、今年度の目標を達成した。算数Bでは全国平均を下回り、昨年度と比べ県平均との差も広がっている。活用問題への対応が必要である。

【平均無解答率】 (達成目標値：無解答率の割合を全国平均以下)

	国語A	国語B	算数A	算数B
宮古島市	3.3	4.1	0.9	7.7
沖縄県	2.2	3.4	0.9	6.3
全国	2.8	4.3	1.6	6.4
県との差	1.1	0.7	0.1	1.4
全国との差	0.5	-0.2	-0.7	1.3



① 国語の結果

国語Bでは全国平均無答率を0.2P下回る良い結果となり、今年度の達成目標を達成した。しかし、国語Aで全国平均を若干上回っており、最後まで粘り強く問題を解く等の対応が必要である。

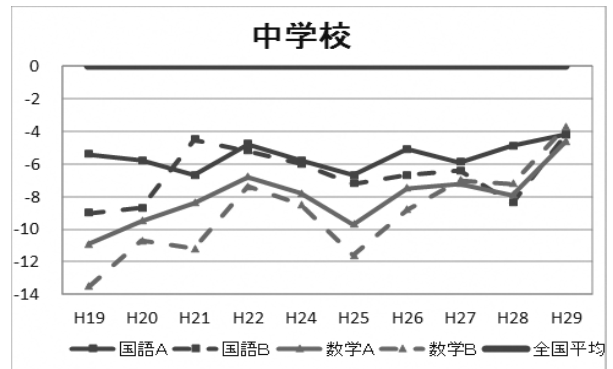
② 算数の結果

算数Aでは全国平均無答率を0.7P下回る良い結果となり、今年度の達成目標を達成することができた。算数Bでは全国平均を1.3P上回る結果となり、無解答児童への対応が必要である。

(2) 中学校

【平均正答率】 (達成目標値：各教科で全国平均正答率－5P以内)

	国語A	国語B	数学A	数学B
宮古島市	73.0	68.0	60.0	44.0
沖縄県	72.0	67.0	58.0	42.0
全国	77.4	72.2	64.6	48.1
県との差	1.0	1.0	2.0	2.0
全国との差	-4.4	-4.2	-4.6	-4.1



① 国語の結果

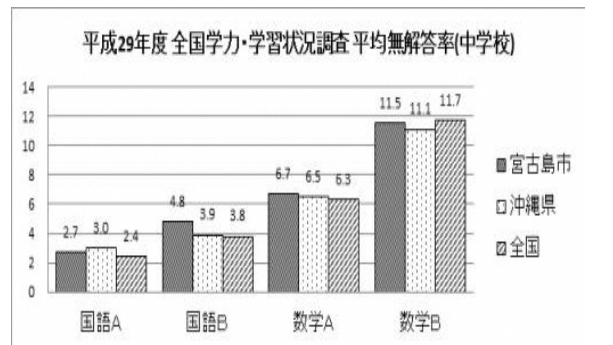
国語A、国語Bともに県平均を上回ったものの全国平均正答率に届かなかった。しかし、国語A、国語Bともに全国平均5P以内になり今年度の達成目標を達成することができた。国語Bでは昨年度に比べ全国との差を4.2P縮めている。

② 数学の結果

数学A、数学Bともに県平均を上回ったものの全国平均正答率に届かなかった。しかし、数学A、数学Bともに全国平均5P以内になり今年度の達成目標を達成することができた。数学Bでは昨年度に比べ全国との差を3.1P縮めている。

【平均無解答率】 (達成目標値：無解答率の割合を全国平均以下)

	国語A	国語B	数学A	数学B
宮古島市	2.7	4.8	6.7	11.5
沖縄県	3.0	3.9	6.5	11.1
全国	2.4	3.8	6.3	11.7
県との差	-0.3	0.9	0.2	0.4
全国との差	0.3	1.0	0.4	-0.2



① 国語の結果

国語A、国語Bともに、全国平均無解答率を上回る結果となった。しかし、国語Aでは0.3Pとほぼ全国平均になり、国語Bで1Pと昨年度と比べ1.3P全国との差を縮めている。

② 数学の結果

数学Bで全国平均無解答率を0.2P下回る良い結果となり、昨年度に比べ3.9Pと大幅に改善された。数学Aでは、0.4Pとほぼ全国平均となり、昨年に比べ2.4P改善されている。